

平成27年度 学校評価(教職員による自己評価)

姫路市立菅野中学校

- ※ 自分自身の教育活動、学校教育について自己評価してください。
- ※ 評価の結果は、全体で集約して公表します。
- ※ 評価の注釈があれば備考の欄に記入してください。

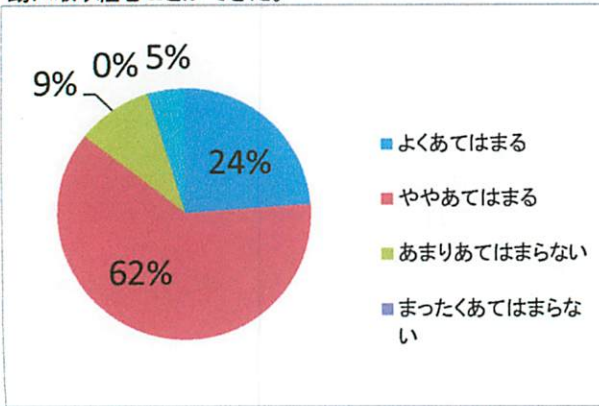
- 4. よくあてはまる
- 3. ややあてはまる
- 2. あまりあてはまらない
- 1. まったくあてはまらない

教育目標・教育実践		評 価				備 考
1	学校教育目標や目指す生徒像を常に意識して、教育活動に取り組むことができた。	4	3	2	1	
2	生徒の人権尊重を配慮し、受容と共感の姿勢をもって教育活動ができた。	4	3	2	1	
3	(校内・校外共) 研修会・授業研究会には、積極的に取り組み、自己の資質能力の向上を図ることができた。	4	3	2	1	
4	生徒に身につけさせたい能力・態度・感性を意識して、指導目標を立て、内容・方法・評価等の研究(実践)を行った。	4	3	2	1	
学校組織・校務分掌						
5	自分の校務分掌には、責任をもって積極的に取り組むことができた。	4	3	2	1	
6	他の教職員と協力して、全体的視野に立ち校務運営に参画できた。	4	3	2	1	
学習指導・生徒指導・特別支援教育						
7	わかる授業、学習意欲を喚起する授業づくりに努めた。	4	3	2	1	
8	ルールを守ることや挨拶等、基本的なことを徹底させるよう努めた。	4	3	2	1	
9	生徒の人間関係の問題把握等に努め、個々に対応した支援を行った。	4	3	2	1	
10	特別な支援を必要とする生徒や困難な家庭状況等を十分に理解し、個に応じた支援を行うことができた。	4	3	2	1	
学校行事・校外活動						
11	学校行事では、生徒の自主、協力の精神を育み、創造力や行動力、仲間との協働の意識を高める内容の取り組みができた。	4	3	2	1	
12	学校行事・校外学習等にあたっては、事前の準備や役割分担など他の教職員との協力体制がとれた。	4	3	2	1	
安全指導・施設設備						
13	生徒の登下校の交通安全指導など安全面での指導が十分にできた。	4	3	2	1	
14	担当教室・施設・設備等は、整理整頓し、安全な学習環境の管理ができた。	4	3	2	1	
諸表簿・情報管理・経理						
15	諸表簿の記入・整理・保管及び文書作成における決裁等について、規則に従い正確に行うことができた。	4	3	2	1	
16	保護者負担経費の軽減、備品や消耗品の活用、光熱水の無駄のない使用を心がけた。	4	3	2	1	
17	生徒の個人情報等、保有する情報の保護・管理について、規則に従い適切に取り扱うことができた。	4	3	2	1	
連携・協力						
18	PTA活動や地域行事等で、連携し協力することができた。	4	3	2	1	
19	保護者との相互理解を深めるため、必要な連絡や相談を適切に行った。	4	3	2	1	
20	積極的な情報発信により、課題の共有化に努め、保護者・地域住民との連携を強化することができた。	4	3	2	1	
21	小中一貫教育の推進に向けて、各小学校と連携し、協力することができた。	4	3	2	1	
22 教職員の資質能力の向上(記述)		23 勤務時間の適正化(記述)				
充実した教育の推進には教職員の資質能力の向上が必要です。同僚性を高め、能力の向上を図るため、どんな実践する必要がありますか。		教職員が心身ともに健康であるために一層の勤務時間の適正化が必要ですが、どのようなことに留意する必要がありますか。				
24 よりよい教育課程の編成(記述)		25 学校教育全般について(記述)				
「生きる力」を育むためにはよりよい教育課程の編成が必要です。学校行事の精選、見直しなどを含め、どのように改善していく必要がありますか。		今年度の学校教育活動全般を総括し、本校の教育活動を一層活力あるよいものにしていくため、どのようなことが必要ですか。				

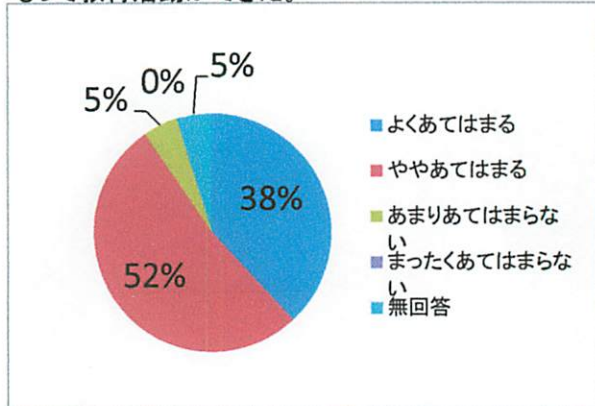
この枠で記入しきれない場合は裏面に自由に記入してください。

平成27年度 学校評価(教職員による自己評価) 結果

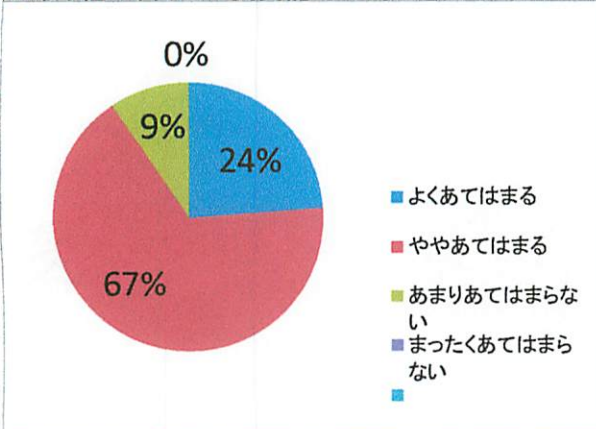
1. 学校教育目標や目指す生徒像を常に意識して、教育活動に取り組むことができた。



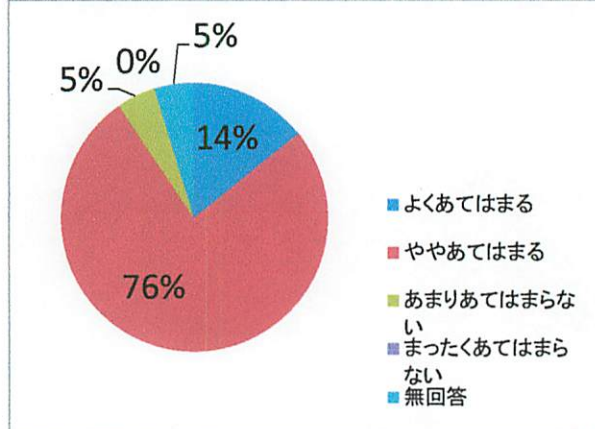
2. 生徒の人権尊重を配慮し、受容と共感の姿勢をもって教育活動ができた。



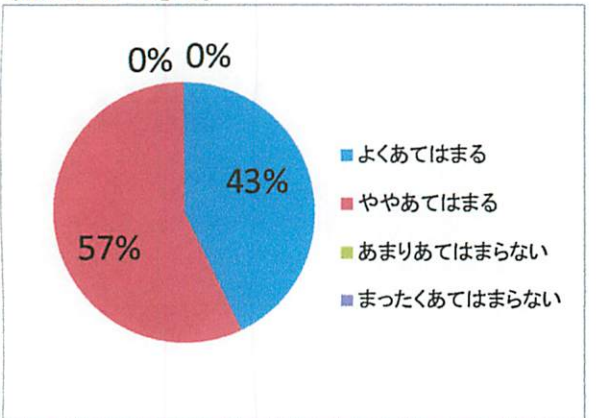
3. (校内・校外共) 研修会・授業研究会には、積極的に取り組み、自己の資質能力の向上を図ることができた。



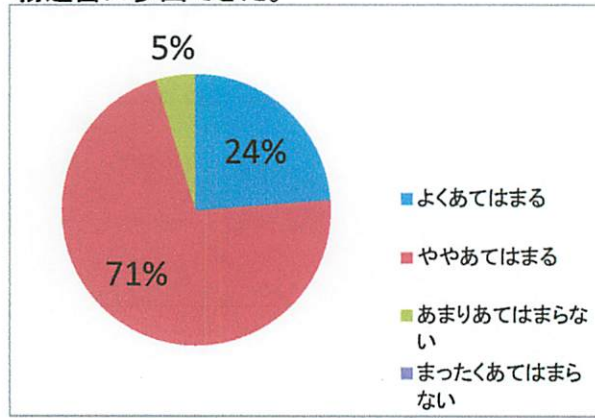
4. 生徒に身につけさせたい能力・態度・感性を意識して、指導目標を立て、内容・方法・評価等の研究(実



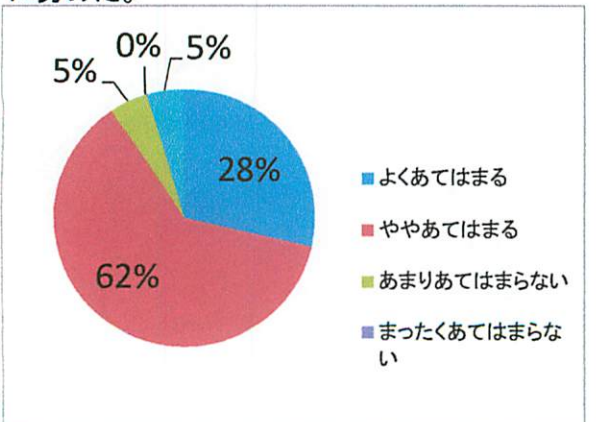
5. 自分の校務分掌には、責任をもって積極的に取り組むことができた。



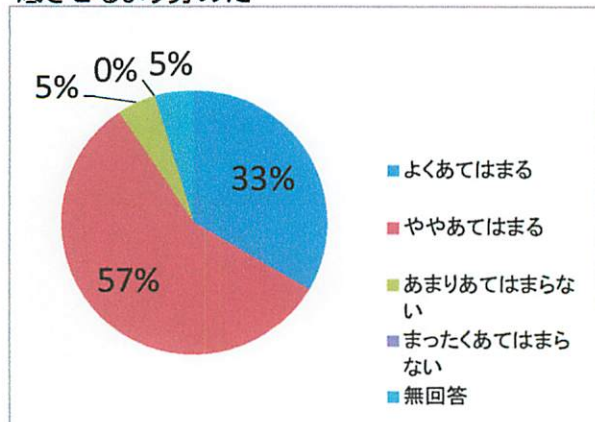
6. 他の教職員と協力して、全校的視野に立ち校務運営に参画できた。



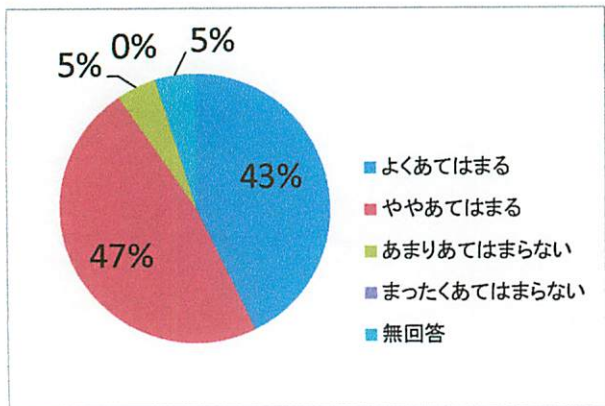
7. わかる授業、学習意欲を喚起する授業づくりに努めた。



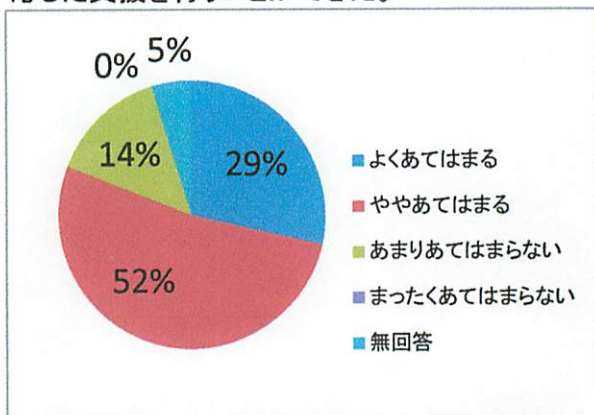
8. ルールを守ることや挨拶等、基本的なことを徹底させるよう努めた。



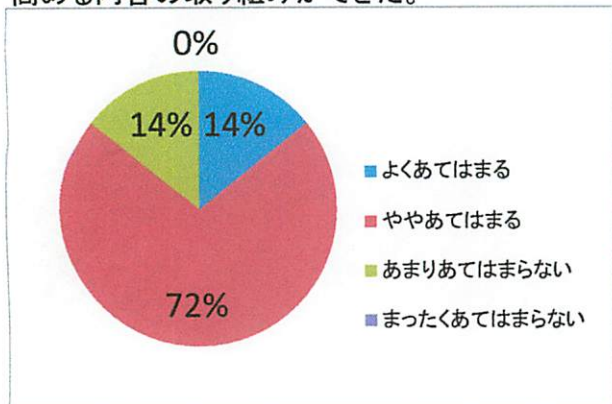
9.生徒の人間関係の問題把握等に努め、個々に対応した支援を行った。



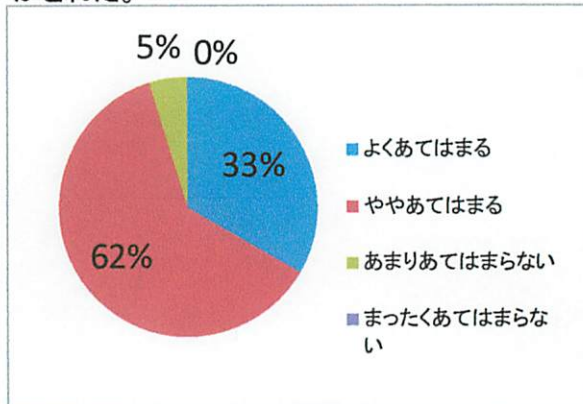
10.特別な支援を必要とする生徒や二葉園の生徒など困難な家庭状況等を十分に理解し、個に応じた支援を行うことができた。



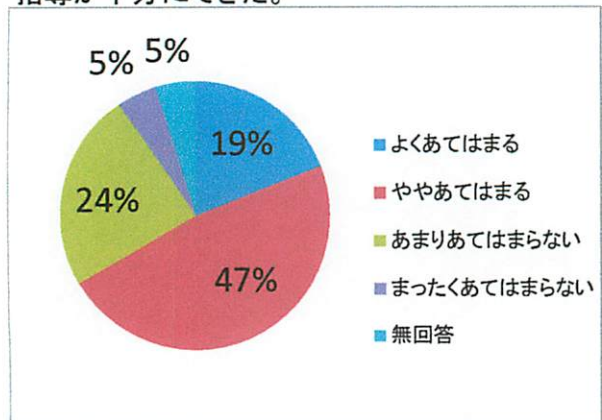
11.学校行事では、生徒の自主、協力の精神を育み、創造力や行動力、仲間との協働の意識を高める内容の取り組みができた。



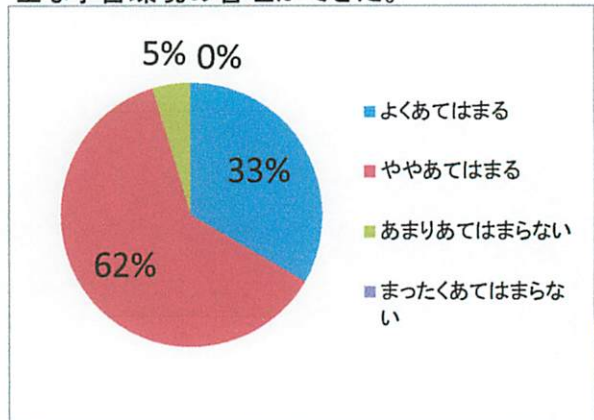
12.学校行事・校外学習等にあたっては、事前の準備や役割分担など他の教職員との協力体制がとれた。



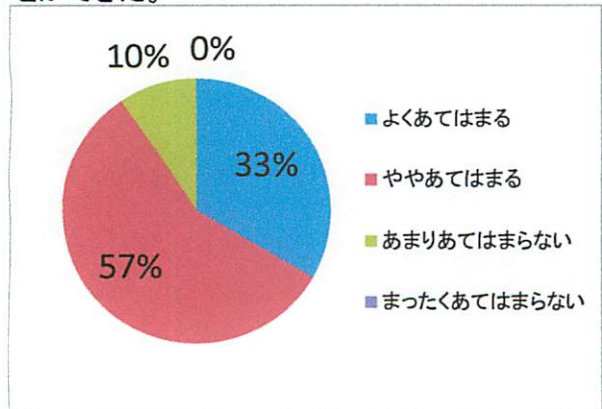
13.徒の登下校の交通安全指導など安全面での指導が十分にできた。



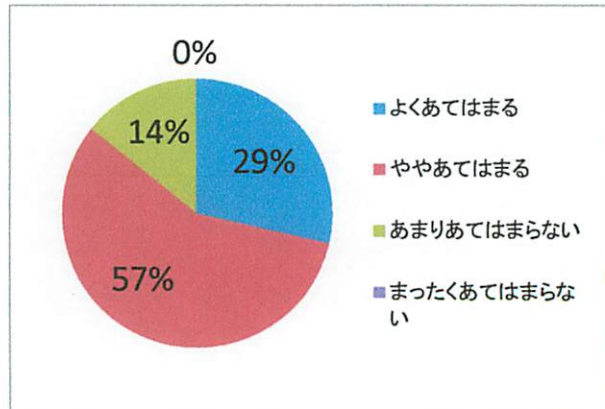
14.担当教室・施設・設備等は、整理整頓し、安全な学習環境の管理ができた。



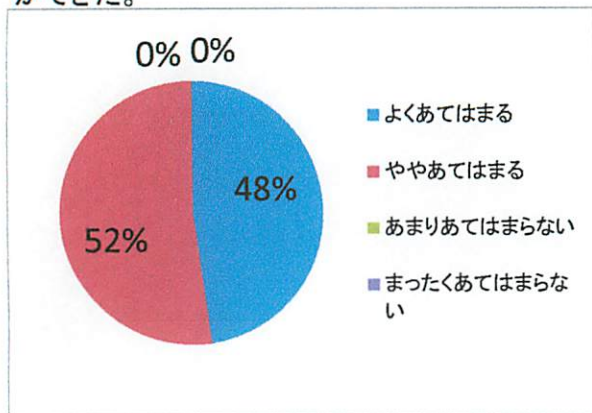
15.諸表簿の記入・整理・保管及び文書作成における決裁等について、規則に従い正確に行うことができた。



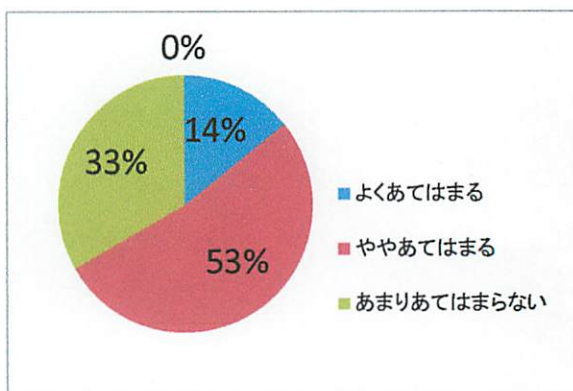
16.保護者負担経費の軽減、備品や消耗品の活用、光熱水の無駄のない使用を心がけた。



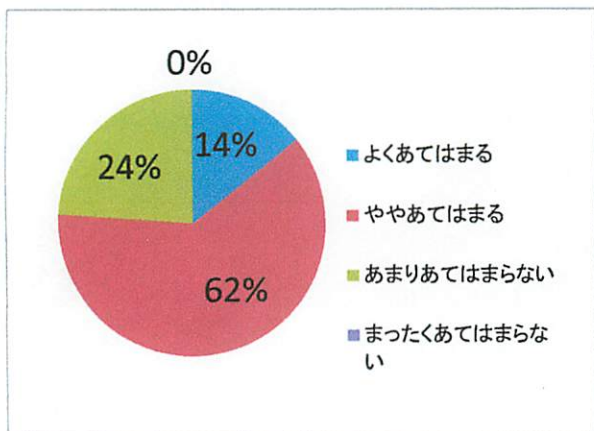
17.生徒の個人情報等、保有する情報の保護・管理について、規則に従い適切に取り扱うことができた。



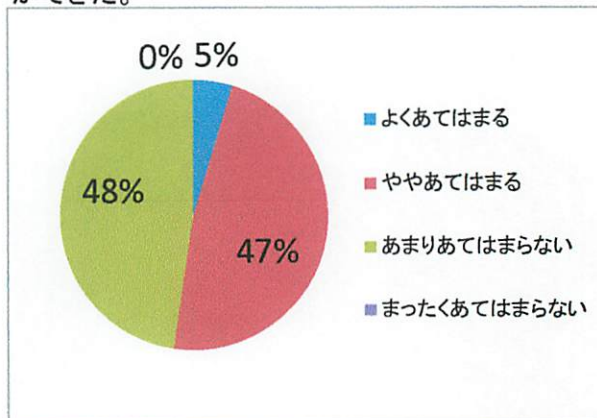
18.PTA活動や地域行事等で、連携し協力することができた。



19.保護者との相互理解を深めるため、必要な連絡や相談を適切に行った。



20.積極的な情報発信により、課題の共有化に努め、保護者・地域住民との連携を強化することができた。



21.小中一貫教育の推進に向けて、各小学校と連携し、協力することができた。

